

まちづくり懇談会 飯地

日時：平成 30 年 9 月 27 日（木）午後 7 時～8 時半

場所：飯地コミュニティセンター

4. 「はたらく」「たべる」「くらす」の政策について

■企画部長 飯地町のまちづくりの状況を話す。本来なら地域自治区の会長から説明頂くところだが時間の関係上、代わって、端折ったものになるが私が説明する。

恵那市では第 2 次総合計画として平成 28 年度から 37 年度の 10 カ年計画があり、これに合わせて、平成 27 年度に 13 地域自治区ごとに地域計画を策定し、これに基づき各地域でまちづくりをして頂いている。そのための各種事業に、市から地域のまちづくり活動補助金を交付している。今年度飯地は 7 事業で 146 万 2 千円の交付決定をしている。この他用途を制限しない交付金を 13 地区の均等割で 130 万円、合わせて 276 万 2 千円で事業を実施して頂いている。

地域計画の概要。キャッチフレーズは、10 年後には「みんなの思いを重ね合わせて、子どもたちの声が響くまちへ」。それを実現するために計画の柱が 4 つある。1. みんなが住みたくなるまち、住み続けられるまちへ。2. まちぐるみで“子育て”と“生きがい人生”をサポート。3. 足元の魅力に磨きをかける。4. 達成感を感じられる組織体制と自由闊達な気風づくり。

主なものを紹介する。

移住促進及び空き家活用事業。計画の柱 1。実施団体は飯地てまがい組。事業内容は空き家リフォーム塾。

定住促進プロジェクト。計画の柱 1。実施団体は定住促進委員会。事業内容は沖田地区の分譲地の宣伝がらみでチラシの配布から定住者募集イベントの開催。

高齢者の生きがいづくりとケア。計画の柱 2。実施団体は NPO 法人まんさく。事業内容は通所介護事業と配食サービス。

少子化対策・若者活性化事業。計画の柱 2・4。実施団体はいいじひとなる会。事業内容は若者&子育て世代交流サークル。

いいじ森の恵み活用塾。計画の柱 3。実施団体はいいじ森の恵み活用塾。事業内容は森を整備して恵みを活かす。チェーンソーを使ったチェーンソー講座、森の色えんぴつ作り。

ふるさと歴史掘り起こし事業。計画の柱 3。実施団体はふるさと歴史掘り起こし活用研究会。活動内容は飯地町に残る歴史遺産を発掘し多くの人にこれを知って頂く。

飯地町小水力発電事業。計画の柱 3。実施団体は小水力発電事業化検討協議会。事業内容は、沢尻川下流に小水力発電所を建設する目的で調査研究検討を行ってみえる。現在は昨年から水量調査を 1 年かけて行っている。

ふるさと民俗資料館運営事業。計画の柱 3。実施団体はふるさと民俗資料館運営委員会。事業内容は、町内の魅力ある資源の再発見。ふるさと民俗資料館の中でガイドの養成や飯地町の周遊イベントの開催。他事業展開をしている。

まちの魅力発見・発信。計画の柱 3。実施団体はまちづくり委員会の特産品部会。活動内容は、生活の知恵から出てきた飯地町の食文化の発信。毎月第 2 土曜日には五毛座前で朝市を開催。

参画促進事業。計画の柱 4。実施団体はいいじひとなる会。事業内容は、自由に語れる雰囲気づくり。夜カフェの開催を実施。インターネット上で飯地の情報を発信。

飯地町の取り組みの他に、笠周 3 町での取り組みがある。また、飯地町ではふるさと応援寄付金を使った事業も行っている。今後も引き続き地域計画のキャッチフレーズの実現を目指して、瀬瀬会長の下にまちづくりに取り組んで頂きたい。

■市長 飯地町の状況と事業等について。

人口は平成 17 年に 823 人、今は 636 人、右肩下がりだ。世帯数はほとんど変わらない。これが重要だ。世帯が減り始めると人口の減り幅が増えてくる。何とか世帯数を維持出来ることが目標だ。

全体では、平成 17 年を 100 とすると、恵那市全体では -10.9%。飯地町は -22.7%。減り幅が非常に大きい。生まれる子は平成 17 年に 6 人、その後は 4 人、2 人、4 人、3 人。26 年は 0 人。29 年は 1 人。30 年はまだ 0 人。娘さんが帰ってくるとか息子さんがお嫁さんを連れて帰ってくるとかそんな話があれば、ぜひそういったことに声をかけて頂くことが大事だと思います。

平成 30 年と 35 年の学校の子どもの数。小学校は 30 年 21 名、35 年は予定が 19 名。この後は減ってくる。このぐらいまでに色々な手が打てると良い。北中学校は笠周 3 町の中学校で、今 89 人、35 年には 70 人ぐらいになる想定だ。

里山バス。利用人数は平成 29 年 1 年で 1,500 人ぐらい。多くの皆様に利用頂いている。改善点があれば出してほしい。私どもで出来ることを行っていく。

4 月からは学童保育もスタートして頂いた。教員住宅を使われており、夏はコミュニティセンターを使っているということだ。引き続き私どももサポートしていきたい。

笠周計画に位置付けられた飯地高原のテント村。昨年キャビンが 1 つ完成した。29 年と 30 年で約 5 千万円の事業。今年も宿泊棟を造って頂く。グランドオープンに向けて良い形で進めたい。応援する。

飯地中野方線。これも笠周計画で位置づけられた。30年は300mで4千万円を予算化している。一部通行止めになり迷惑をかける。

68号線の改良事業。27年から34年までで550mを直す。平成30年は92m、700万円で工事を進めている。

八百津線は、局部的にいくつか改良して頂いている。色々な声を県に届けていく。

全体で、笠周地域振興計画の進捗状況。テント村は今実施中。五毛座のトイレ、駐車場、その他は27年に完了。観光マップも完了。活性化協力隊員の配置は、推進員1名の配置を現在している。飯中線の勢井後橋等の整備は、設計を進めている。30年は道路改良を行っており、今後も事業を実施予定。68号線は設計が完了し工事に着手している。34年までということで、事業は実施していく。恵那八百津線の改良整備は県事業で、市内2カ所で今も実施している。概ね動いている。

新丸は、地域の皆様で今年も東京まで行って頂いた。お礼かたがたお願いしたいのは、私どもも国に要望していくので、引き続きそういう形で御支援お願いしたい。

飯地の魅力。人情に厚くおもてなしの心がある地域。50年ぶりに結婚式が行われた。標高600mという高い地域で、600人の笑顔でまちづくり。キャンプ場の頃に皆様で検討されたということで、600というのがキーワードだと思う。五毛座がある。子ども歌舞伎も外に大きく自慢出来る文化だ。こういうピーアールをしていくのも良い。

5. 意見交換

■司会 多くの皆様に発言頂きたいので簡潔にお願いします。手を挙げて、発言の前に名前を言ってほしい。

■市民1 昨年までは私も役員でお世話になった。今年は4月から道路担当の顧問をしている。

先ほど柘植市議、市長からもお話があったように、飯地町の懸案事項である418号線の道路改良で、いよいよ飯地側の工事が来月頃から始まり、今年度中に完成するということが有り難いことだ。6月には東京へ陳情に市長同行で行った。ありがとうございました。

五明までは新丸ダムの方も、リニアの完成までには何とか完成させたいということなので、あと9年間で出来る目途は立ったと思うが、河合坂が非常に難工事で、9月の一般質問でも柘植市議から話があったが、どういうふうにするか懸案である。26年の笠周振興計画の中で、飯中線は本来、県営の農道で2車線化という計画だったが、難しいということで、5m道路で来月から工事にかかるということだ。そのときの話で、飯地町は河合坂が恵那に行くのにどうしても大事な道であるし、418号の道路になるということで恵那市としても県に積極的に先頭に立って要望活動を進めて、早期に418号の道として2車線化

を目指すというお話を頂いていて、有り難いと思っている。我々も建設課に同行して何度か県土木にも行った。県土木の今井所長が2車線化の絵は大体出来たとの話を柘植市議から頂いた。しかし実際にはそれを見ていない。市も建議書の中に、2車線化に向けて、県に働きかけて造っていくという話だ。どうしても造らなければいけない418号なので、河合坂の工事、また木曾川に橋を架ける藤までの道を、何とか早期に造って頂きたい。その辺の意気込みを再度頂きたい。

飯地町はこの道が本線なので、何としてもよろしくお願ひしたい。

■市長 私も認識しているつもりだ。一つは、新丸ダム関連でこっちまで来る。その後の県道はなかなか事業化されない。そこを何とかということで、県庁にも土木にも話をしてる。先日も、飯地の皆様が直接知事に会うという話があって、県議が間に入って策を練っていると思う。私どもとしては、いつでも418号の河合坂側に入れるように、飯中線の改良をしている。いつでも迂回路としても使えるし、災害があったときもバスが通れるように、市としては負担する。418号の改良は早期に事業化に向けて動いてほしいと、私どもも動いている。県としてのルールがあると思うので、恵那土木、県議の指導を仰ぎながら進めたい。足並みを揃えて私どもも一緒に行う。

■市民2 いいじひとなる会では飯地町独自の子育て支援、サポートを自らみんなでやっている。私も飯地町のアパートを担当していて、成果は29年度と30年度の出生数が、29年度は7月に移住してきた人が赤ちゃん連れで、1名ではなく2名だ。30年度は、7月と9月に転入してきた人があり、出産予定は4名ある。1人は確実だ。飯地小学校を存続するために母親たちも頑張っている。子どもが増えているという報告だ。

■市長 出生数のデータは、出生届のデータだ。生まれてから来る人については反映されていない。今年4名というのは大変良いことだと思う。小学校の統合をしないといけないとは思っていない。何とか地域の皆様で頑張してほしい。

もう一つ、ICTの教育を進めるのは、条件の不利な地域でも都会と同じような環境を与えて、100にはならなくても80、90の教育環境が満たされると思うからだ。期待をしている。感想や意見を寄せてほしい。

■市長 9月の4、5日の台風21号で暴風が吹いて、飯地では停電が長引いたところがあった。一番長いところで2日以上だった。先日中部電力の岐阜支店の支店長が来て説明を受けた。電線が切れた原因は倒木や枝が引っかかったことだ。市は中部電力からの依頼で、倒れた電線や木には触らないでほしいということで復旧が遅れた。岐阜県全体では、郡上や下呂では1週間近くかかった。中部電力は出来る限りのことを行ったということだった。2日という停電は短くない。中部電力は言わないと動かないので、もし電気が来

てなかったら電話してなるべく伝えて頂くのが良い。災害対策本部には中電は来ていて把握しているのだが、すべての情報が届いていない以上は1軒2軒来てないということは、市に伝えて頂いても良いし、直接電話して頂くのも良い。ぜひちょっとだけ覚えておいて頂けると有り難い。

■市民3 台風21号の倒木の箇所について。輸送道路として、飯地の道は恵那愛知電機が潮見工場、福地工場、久田見工場を束ねているので、重要な道だ。今まで、飯地町から八百津の県道改良を何年も問い続けてきたがなかなか見て頂けない。今回恵那八百津線が雨量規制で通行止め。飯地の連合会長が、飯中線を通行止めにするのを1カ月延ばして頂いたので、何とか孤立せずに済んだ。その中で、飯沢林道という、入野から篠原に抜ける林道がある。それが前回の災害でも皆さんに利用して頂いたのだが、3mの道路で替わるところがなく、U字溝に車がはまり渋滞したということもあり、それを今後、飯地町としては、市道に格上げして頂き、何とか市道に認定して頂きたい。

それと、倒木による通行止めは、明日の5時に通れるだろうということだが、解除まで24日という長い時間を費やしている。その原因は、中部電力は恵那市の方には来て頂いているが、電柱がN T Tの電柱であったこと。また、倒木が誰の所有だとか、この木を切って片付けても良いかということも、地域柄、遠くでやって頂いていると見えなかったことがある。協議会長が山の持ち主のところに行って何とか切らせて頂くとか、そういうことを話して頂いてからはスムーズに行った。

そういうことを見ると、災害の後に誰が世話役をやるかということをもっと身近な人に任せて頂きたい。実際の片付けに要したのは4日で、後20日間は止まっていたような感じがする。

■市長 林道は、確かに当日現地では、県道が通れないので、林道を代替として使わせてほしいという話もあり、実際に使えるということだった。これを市道に格上げするかを含めて、持ち帰り十分検討する。改めて皆様方から御意見をお聴きしてベストな方法を考える。倒木の件。中電が来られたとき出た話で、今後のことだが、倒木があつて電線が切れると復旧費の方が高いので、事前に電線近くの木を伐採したいという話を頂いた。中電、N T Tと市で話をして、今年はこちらを行おうということで、民間の方の協力を頂きながら伐採を進めたい。冬の凍結防止にもなる。中電はそのために多少の費用を負担しても良いと言っている。森林環境税の活用も含めて少し考えたい。宿題とさせてほしい。

■市民4 救急車の件。飯地で生活するに当たり不安だったが、近くに設置頂きありがとうございました。飯地は高齢化率が高い。病気のリスクも高まる。今は昼間だけだが、何とか24時間運営してほしい。

■市長 それは皆様の思いだろうし、消防分署として設置されるのがベストだと考えている。平日昼間に救急車だけを置くのはすんなり出来たが、この先は消防署全体の人員の配置を全部見直さないといけない。色々な手順を踏んで進めていきたい。

■消防長 日勤帯だけでなく土日、夜間もという話が出ることは予想していた。今年4月から救急の分遣所を設置した。救急の検討委員会を設置して恵那市全体の救急体制を考える中で、笠岡地域に救急の施設が必要だということで設置した。

現在恵那市消防本部としては、消防本部、恵那消防署、岩村消防署、明智消防署、上矢作分署があり、今年の4月から分遣所が出来た。80名でこの施設を運営している。課題として、恵那市全体での消防署所の適正配置を内部で検討している。分遣署が出来、分遣署の動向を見ながら、来年度以降で出来るだけ早いうちに適正に配置出来るように検討を進めたい。

■市民5 台風で停電になった。避難場所がここ飯地振興事務所だ。ここも停電した。トイレの水も使えなかった。ここが避難場所が良いのかと疑問に思った。

■企画部長 ここは停電と同時に水が施設内は使えない、ただ外は使えるというのが先日の停電で分かった。受水槽が普通は建物の屋上にあって、停電しても自然落下で水が落ちて使えるのだが、ここは建物の裏の地上に置いてあり、そこから加圧ポンプで水が使えるようになっている。今後は、停電になったときに、可搬式の発電機で加圧ポンプを使うことで、先日のようなことにならないように対応したい。

■市民5 ヤマギシの後に住友の関係の業者が来るということだが、どういうものか。

■市長 住友理工という会社で、本社は小牧。ゴム製品を扱っている。自動車部品のエンジンのマウント、燃料ホースなど。ただ、ここで行いたいのは研究開発とテストコースで、走行実験をしながら振動などを見ると聞いている。詳しい発表はまだされていない。

■市民6 前回の幹部会で自動運転が話題になった。飯地でテスト用のものを誘致出来ないかという話だった。

■市長 自動運転はこれからの地域を担う大事な話なので、そういったものが出来ないかという話だと思う。地域全体をまかなう、人が減っていく中で支えていくのに、可能性があるのはAIや自動運転、ICTという技術が人の手を助けることだと思う。バスも運転手がいて、乗せていくとコストがかかるが、自動運転の車で「あそこへ行ってくれ」としゃべれば連れて行ってくれるなら使える。そういう意味でも将来の夢はある。僕もあちこちで自動運転を行いたいと言っているが、恵那のどこかで行えるということはまだ出来ない。チャンスがあれば行おうと考えている。田舎ほど行わなければならない。

小さな拠点という意味で、色々な困りごとをという話が瀬瀬会長からあった。

過去に人口が増えている中では都会が先端で、都会で行っていることを田舎で行いたいということだった。ただ、これからは、都会では分からないことが田舎で分かる。人が減ると何をすれば良いか分かる。飯地で実験してうまくいったことは、次に人口が減るところに持って行ける。その意味でここは田舎の最先端になる。色々なことにトライしてほしい。3割打者で良い。3つのうち1つ良ければ良い。ぜひ行いたいことがあれば市でも地域の中でも良いし、県や国に相談して頂き、うまくいったことはもっとピーアールして次につなげていけば、人の手が少しになっても暮らしていける。そんな目線で考えていきたい。

■市民7 一番下の子がこども園にいて、保護者会をやっている。子どもの数が減るとともに親の数も減る。そうすると1人当たりの負担が増えている。これが小学校のPTAになれば負担が増える。

お母さん方が、移住者が増えるように頑張ってくれているが、せっかく来た人が、そういう負担が多いということで出ていくとか、ちょっとしんどいよねということで来ないとか、そういうことがないようにしたい。

今は分かれ道に来ていると思う。手遅れになってからいくら予算を費やしても何ともならない。今ならまだ効果が出てくると思う。そのときに、他のまちと比べて飯地に予算を回して頂ければというのがある。その根拠として、ふるさと納税のお金は多分飯地はプールが多いと思うので、それを直接どんどん使って頂くとか、もしくは色々ルールでの制約上使えないなら、それを担保に別の予算を立てて頂き、今のタイミングで飯地に機動的な予算を、たとえばこども園なら草刈りを父兄だけの負担にするのでなく外注するとか、そういうふうに自由に予算を使えるようにしてほしい。

■企画部長 ふるさと応援寄付金を頂いてそれを地域ごとに、地域計画に沿った事業であれば補助金で交付していく。13地域の他の地域は応援寄付金の額が10万20万というレベルだが、飯地は大きな金額を頂いている。昨年からは、地域計画に沿ったものは、補助金で先ほど申し上げた補助金に上乗せして交付している。これは瀬瀬会長からも使い勝手が悪いということもあって、それは地域計画に沿った内容で、私の方で審査をして、計画に合っていれば補助金を出すという仕組みになっているので、もっと自由に使える交付金、目的は問わない形で交付出来ないかという宿題も頂いている。今年度、そういった面も含めて、ふるさと応援寄付金の寄付を頂くというところの市としては、入口のところも見直ししている。期待に沿えるかどうか分からないが、頑張っているところには、特に飯地は財源があるので、そういったものが使えるように検討して、良い形で報告したい。

■市民8 私は町内の消防団にも入団しており、防災に勤めている。飯地の消防団の詰所の老朽化が進み、新しく建て直してほしい。

■消防長 恵那市全体のバランスを考えながらになる。出来るだけ早いうちに期待に添えるよう検討したい。

■市民9 市長に言いたいことがある。こういう田舎を本当にみんな嫌っている。嫁さんを昼間連れて来られない。夜中に連れてくると何とか引っかかってくるかもしれない。道路が一番、標高600m以上というところで、過疎化、少子化、子どもさん。男だけでは子どもが出来ないので、若い人の。地元の企業、恵那愛知電機がある。当時は過疎化を防ぐために、土地は提供すると。企業を誘致してくれて、高原に、飯地、福地、潮見、久田見と、4つの工場がやってくれて、何とか現在倒産しないで来ている。が、人手がない。そうすると、どこも年齢が来て、フィリピンやブラジルの人が入って何とか経営してきている。そういうところも、地元の企業で働く場所がないと下に下りてしまう。それで余計に過疎化になる。私も長男なのでここにいるが、私も本当は町に行きたい。色々な面で良いから。町では夜スーパーに行くと、昼間行くと300円のが6時半か7時頃行くと100円ぐらいになっている。

中学校。町の強みは、金。その中で一番頭にあるのは、中学校のとき西中学校と野球をやって、照明がないので9回まで行って1対1で引き分け。あの当時飯地は強かったが、照明がないので最終的にじゃんけんをした。あんなばかな試合は今も頭にある。町は良い。

色々な面で資金がない。そこは市として、まず道路整備をしてほしい。4トントラックが通れない。それではいけない。いっぺんにはいかない。飯地から町に行く人もいる。

子ども歌舞伎は素晴らしい。伝統を活かして。お金がほしい。何をするにしても費用が要る。お金をこっちにうまく回してほしい。

■市民10 市長がほとんど説明されて、しかも詳細に知っておられるので感心した。一番強く出ていたのは道路だと思う。それから人口、小学校。これが飯地の大きな課題だと思う。

ちょっと調べて頂きたい。旧8町でやっていた頃、東野も含めて、飯地は、愛知電機が来た頃、大井、長島、武並、飯地と、生産性の、対費用効果。今でも調べれば、愛知電機、寿など結構頑張っている。人口が600人だけど、人口は1%だけど税収は3~5%あると思う。地元の土木建設業者も頑張っている。そういうことで言っても、1,800~3,000人に匹敵する税金が出ていると思う。固定資産税から所得税から。それと、飯地にいないけど出ている人、出ている企業がある。それを入れたら3%を超えていると思う。対費用効果で言っても、入れて頂きたい。

人口が最大で2,000人ぐらいだったのが600人ぐらいに減っているが。それと住宅も市で3戸建てて頂いたが、今も16戸民間で建てて、10戸ぐらいは入って、まだ6戸ぐらい空いている。民間でも出来るだけのことをやろうとしている。満員になればまた建てるということで、市に建てて頂きたいが、そういうところも応援して頂くとともに、少ない人口でかなり若い人から年寄りまで真剣に頑張っている。

特にこの20km圏内に国会議員が3人いる。残念ながら2車線のないのは恵那市じゅうでもここだけだ。住みたいという若い人を連れていくが、河合坂で往生して、いやだということになる。それで断られたのが今まで5、6件ある。

国道の付け替えは、八百津の方の、それから橋をやっているが、実は一番効果があるのは河合坂だ。これが2車線になったら一挙に解決される。小学校もなくなってしまったら町がないと一緒にになってしまうので。白川町もそういうことで頑張っている。

どうしても2車線を最優先で考えて頂きたい。それがあれば、ストロー現象を恐れる人もいるが、もうすでにスポイルされ増えるしかないなので、どうしてもお願いしたい。

小学校はそのままでは合併ということはないと思うが、時々教育長がそれらしいことを言われる。今若い人が頑張っているのは、1学級で10人ぐらいまで増やそうと。今20人ぐらいなので40人ぐらいまで増やしていく。戸数も40戸ぐらいまでは建てていこうということで民間でも頑張っている。

道路は民間の力では出来ないので市長の力でお願いしたい。

■市長 恵那八百津の件は出来る限りのことを行わせて頂く。地域の皆さんの声を届ける形で何とか進めたい。

参考までに言うと、中野方に同級生がいて、418号が八百津の方から道路が良くなったから、恵那に来るより御嵩の辺りに行った方が早いと言われた。ちょっとショックだ。飯地の皆さんも八百津の方から道路が出来たら、美濃加茂や御嵩に行った方が良いと言われると大変困る。そういうことにならないように、道路は恵那に向かって走れるように思っている。

6. 市長お礼のあいさつ

■市長 本日はありがとうございました。今日に限らず言いたいことがあれば柘植議員でも良いし振興事務所長でも良いので伝えてくれれば私の耳に入るようになっている。色々なところで御意見を寄せて頂きたい。少しでも良くなるように私どもも頑張っている。飯地の皆様が健康で御発展するように願っている。

■司会 意見のある人はアンケート用紙に書いて受付に出してほしい。これで終了する。

[閉 会]